



No.01 名前 _____

今日のルール＆コツ

＋は0より大、－は0より小。数直線は右ほど大きい。
絶対値＝0からの距離（負の数にはならない）。

よくあるミス注意報

×「－5の絶対値は－5」→○「5」
距離にマイナスはつかない。0の絶対値は0。

ステップ1 見る | 完全見本

例①「0℃より3℃低い温度」を符号で表そう。

基準は0℃→低いので負の数

0から小さい向きに3→答え：－3℃

例②－3と＋2の位置・大小・絶対値を調べよう。



－3は0から左へ3、＋2は右へ2。

－3は＋2より左→ $-3 < +2$

－3の絶対値＝0からの距離＝3

＋2の絶対値＝0からの距離＝2

ステップ2 なぞる

① 0℃より5℃低い温度

低いので [] の数 → 答え [] ℃

② －4と＋1を比べ、－4の絶対値を求めよう。

－4は0から [] へ4、＋1は [] へ1。

－4 [] ＋1 / －4の絶対値＝ []

基礎だけ確認問題

① 0より大きい数を何という？ []

② 0は正の数？ 負の数？ []

③ －6の絶対値は？ []

④ 数直線で大きい数があるのは、左・右？ []

わからないときは、0を基準に考え直そう。

ステップ3 自力演習 | 10問

枠の中に、答えと考え方を書こう。

① 次の数を分類しよう。
正の数・負の数・どちらでもない
＋3、－2、0、－0.5、 $+\frac{1}{2}$

☐ 符号チェック

② 数直線に点をかこう。
A (－3)、B (＋2)



☐ 符号チェック

③ □に＜または＞を入れよう。
(ア) $-4 \square -1$
(イ) $0 \square -2$ (ウ) $+3 \square -3$

☐ 符号チェック

④ 絶対値を求めよう。
(ア) -7 (イ) $+4$ (ウ) 0

☐ 符号チェック

⑤ 絶対値が3になる数をすべて
答え、理由も書こう。

☐ 符号チェック

⑥ 次の数を分類しよう。
正の数・負の数・どちらでもない
 $+6$ 、 -0.3 、 0 、 $-\frac{1}{2}$

☐ 符号チェック

⑦ □に＜または＞を入れよう。
(ア) $-6 \square -2$
(イ) $+1 \square 0$ (ウ) $-3 \square +2$

☐ 符号チェック

⑧ 絶対値を求めよう。
(ア) -2.5 (イ) $+6$ (ウ) 0

☐ 符号チェック

⑨ 絶対値が4になる数をすべて
答え、理由も書こう。

☐ 符号チェック

⑩ -2 と $+5$ では、0から遠いのはどちら？ 理由も書こう。

☐ 符号チェック

チャレンジ

ある朝の気温は -1.5°C 、昼の気温は $+\frac{1}{2}^{\circ}\text{C}$ 。

① 高いのは朝・昼のどちら？

② 朝と昼の気温の絶対値を、それぞれ求めよう。

答え・考え方： _____

見直し：□ 0の位置 □ 左右の向き □ 距離は0以上



答え合わせのポイント

答えと一緒に、位置・距離の考え方も確認しよう。
迷ったら、数直線の0に戻って確かめよう。

ステップ2 なぞる

- ① [負]、[-5]
0℃より低い → 負の数 → -5℃。
② [左]、[右]、[<]、[4]
-4は0の左に4、+1は0の右に1。
左にある-4のほうが小さい → $-4 < +1$ 。
-4の絶対値=0からの距離=4。

基礎だけ確認問題

- ① 正の数。0より大きい数を正の数という。
② どちらでもない。0は正の数でも負の数でもない。
③ 6。-6は0の左に6 → 距離は6。
④ 右。数直線では右へ進むほど数が大きくなる。

見本の確認・考え方

- ① 基準の0を決める。
② 正・負の向きと、0からの隔たりを分けて見る。
③ 大小は左右、絶対値は距離で判断する。

-4は-1より左にあるので、 $-4 < -1$ 。
負の数どうしも、右にある数のほうが大きい。

自力① 数の分類

正：+3、 $+\frac{1}{2}$
負：-2、-0.5
どちらでもない：0
0より大なら正、小なら負。

自力③ 大小比較

(ア) $-4 < -1$
(イ) $0 > -2$
(ウ) $+3 > -3$
数直線で右にある数が大きい。

自力⑤ 同じ距離

0から左へ3 → -3
0から右へ3 → +3
答え：-3、+3

自力⑦ 大小比較

(ア) $-6 < -2$
(イ) $+1 > 0$
(ウ) $-3 < +2$
数直線で右にある数が大きい。

自力⑨ 同じ距離

0から左へ4 → -4
0から右へ4 → +4
答え：-4、+4

自力② 数直線

A：-3 (0から左へ3)
B：+2 (0から右へ2)

自力④ 絶対値

(ア) -7 → 距離7 → 7
(イ) +4 → 距離4 → 4
(ウ) 0 → 距離0 → 0

自力⑥ 数の分類

正：+6
負：-0.3、 $-\frac{1}{2}$
どちらでもない：0
小数・分数も0と比べる。

自力⑧ 絶対値

(ア) -2.5 → 距離2.5 → 2.5
(イ) +6 → 距離6 → 6
(ウ) 0 → 距離0 → 0

自力⑩ 0からの距離

-2の絶対値=2
+5の絶対値=5
5 > 2より、+5の方が遠い。

チャレンジ 小数・分数も同じルール

- ① $+\frac{1}{2}=+0.5$ 。 $-1.5 < 0 < +0.5$ 。
昼の気温のほうが高い。
② 朝：-1.5の絶対値=0からの距離=1.5。
昼： $+\frac{1}{2}$ の絶対値=0からの距離= $\frac{1}{2}$ (0.5)。